

にこにこ家族新聞

滑川市立西部小学校
令和元年11月1日

エンジョイ！にこにこ家族！

先月の「にこにこ家族」はどうでしたか。最近では子供たちや保護者の方から嬉しい声をたくさんいただいています。子供たちの声で増えたのは「これからも続けたい」「手伝いが楽しい」「ありがとう、って言われたからうれしかった」という感想です。また、保護者の方々の声で増えたのは、やはり「感謝の言葉」です。あまりお手伝いができなかったとしても、「あまりできなかったかもしれないけど、うれしかったよ。ありがとう」とコメントされていた方もおられます。その温かい言葉の数々で、子供は「もっとがんばりたい」「役に立ちたい」と感じることでしょう。小さなことでも、コミュニケーションの1つとして、このにこにこ家族の活動が役に立てばうれしいです。今後とも、「あつまれ！にこにこ家族」の活動にご理解とご協力をお願いします。

気が付けば頼られる存在に！

にこにこ家族がスタートしたころは、手伝いを見付けることが困難な子供や、逆に何を手伝ってもらえばよいのかわからなかった保護者の方もおられました。しかし、最近になると、それも少しずつ変わってきたように感じます。

保護者の方のコメント

「だいぶ続けることができるようになったね。これからは協力してね。」

何気ない感謝の言葉のようですが、この「協力してね」の言葉には、お家の方が子供に対して、「頼りにしているよ」「これからも助けてね」という思いが込められているように感じます。子供にとっては、頼られるということはすごくうれしいことです。これからも、どんどんできることは増えていきます。そんな子供たちの姿を今後も応援してあげてください。

先生方にインタビュー

「あつまれ！にこにこ家族」がスタートして4カ月がたちました。今月号では、本校の担任の先生方に学級の様子をインタビューしました。

- Q 「あつまれ！にこにこ家族」がスタートして学級に変化はありましたか。
- T1 学級では、毎日たくさんの子供たちが手伝いをしてくれます。「先生、手伝いましょうか」と言って、よくそばによってきてくれます。すごくうれしくて、幸せな気持ちになります。
- T2 誰かの『困り感』を感じて手助けしてくれるようになりました。周りが見えるようになってきたと感じています。
- T3 1年生の子が「何か手伝えることはありませんか」と言えるようになりました。すごいなあと感心しています。
- T4 朝、教室に入ると、「先生！昨日は〇〇のお手伝いをやったよ！！」と嬉しそうに報告してくれるようになりました。また、「妹のお世話は大変だったけど、頑張ったよ」と話してくれることもあり、苦労したからこそ、達成感を感じているのだと思いました。
- T5 朝の会の日直のスピーチで、「昨日は〇〇のお手伝いをしました」と、自分の頑張りや感じたことを発表する子供が増えました。

子供たちは、手伝いを通じて何かを学んでいるようですね。この後は、とある学級の子供たちの「お手伝いエピソード」を紹介します。

あったかハート、たまっています！

「あつまれ！にこにこ家族」は、毎月、月末にかけて1週間行っています。その日の中で、「お手伝いをして気持ちよかった」「ほめられてうれしい」「またがんばりたいな」等、心が温かくなることがあったときに、にこにこハートに色を塗っています。

にこにこハートは、毎日全部にハートが付けば、1週間で「21個」たまります。本校では、先月のにこにこ家族のハートの数を集計しました。結果は以下の通りです。

ハート14個以上(全体の3分の2以上)

「55%」

そのうち、ハートが16個以上(ハートの数80%超え)

「38%」

ハート10個以下

「20%」

「ハート14個以上」
がもっと増えるとすて
きですね！

休み時間にて・・・

休み時間のわずかな時間、子供たちと一緒に遊ぶこともあれば、宿題の丸付けに追われたり、次の時間の準備をしたりと何かと忙しいことも多いです。

でも、そんな時・・・「先生！何か手伝えることはありますか？」「給食台に置いてある宿題持ってきてましょくか」と声を掛けてくれます。本当に助かっています。

給食時間、当番が欠席の時・・・

以前こんなやり取りがありました・・・

教師 「あれ？給食当番が1人足りないよ！」

Aさん 「先生。〇〇さんは今日欠席ですよ」

教師 「そうだった。まいったなあ」・・・すると。

Aさん 「先生。ぼく、やりますよ」

教師 「え！いいの！すごく助かります！ありがとう！！」

この学級の子供たちは、このAさんだけでなく、いろんな子が、その時の配膳の状況を見て、手伝いをしてくれるそうです。何も言わずに手伝ってくれていることも多いそうで、担任の先生は、気付いた時には、「ありがとう」と伝えているそうです。とってもすてきな子供たちですね。これからも、もっともっと、このあったかハートが増えてほしいですね。